

◇7/26(土) グリーンス千葉 理論・政策チーム 第3回経済成長ワークショップ 『地球1個分で暮らそう～エコロジカルフットプリントで考える～』

13:30～16:30 場所:船橋勤労市民センター(船橋市本町4-19-6) 2階 特別会議室
ゲスト:清野比咲子さん(WWFジャパン) 参加費:500円(学生無料)
申込み・問合せ heiwahasegawa@yaho.co.jp 080-6661-1327(長谷川)

◇7/26(土) 一緒につろう! 緑の党ちば (仮称) ミーティング

17:00～2時間程度 場所:船橋勤労市民センター 2階 特別会議室 参加費:500円
問合せ:hiroyuki.asakawa@nifty.com 070-485-0511(浅川)

◇8/15(金) 映画『ひろしま』～終戦記念日に平和で持続可能な社会を考える

① 10:00～ ② 14:00～ ③ 18:30～(開場は各30分前/上映104分)
場所:市川市市民会館(市川市八幡4-2-1) 第2会議室
ゲスト:小林 一平さん(映画プロデューサー) チケット:予約 1000円 当日 1300円(同席小学生 無料)
申込み:トランジションタウンいちかわ 070-6485-0511 hiroyuki.asakawa@nifty.com(浅川)

◇8/16(土)～17(日) グリーンス千葉合宿 ～参加者募集中!

16日 12:00 館山・南総文化ホール集合～映画『ひろしま』鑑賞&ワークショップ
～夕食と交流会、宿泊(鴨川自然王国)
17日 ワークショップ『脱経済成長社会』(白川真澄さん)～昼食～プロジェクト『ハッカーズスペース』見学
参加費:7000円(映画、食事、交流会、宿泊) 申込み:masa-fly@sirius.on.ne.jp 04-7098-0350(田中)

◇9/27(土) 午後 グリーンス千葉 第3回総会 場所:船橋勤労市民センター

緑の党千葉県本部の立ち上げにあたり、今後の活動について決める大事な場となります。ぜひ、ご参加ください。時間や議案等、詳細は追ってお知らせします。

グリーンス千葉は「緑の党 グリーンスジャパン」との連携組織です。
ともに、グローバル・グリーンス憲章の6つの理念
1. エコロジカルな知恵 2. 社会的公正・正義 3. 参加民主主義
4. 非暴力・平和 5. 持続可能性 6. 多様性の尊重 に基づき、
『緑の社会ビジョン』実現をめざします。
271-0092 松戸市松戸1879-24 ほくとビル5F
Tel/Fax 047-360-6064
HP http://greens-party-chiba.jimdo.com/
入会・カンパ募集中!!
年会費:会員3,000円 サポーター1,000円 (郵便口座 00120-1-687008)

グリーンス千葉 理論・政策講座「脱経済成長とは?」(2) 循環型コミュニティー 小川町見学会 (5/10、埼玉県比企郡小川町) 報告

今回の見学会は、1週間前に妻に勧められ何気なく参加したのですが「本当に、来てみてラッキーだった。」...
②は、一需要家が自宅に太陽光パネルを置き、電気の一部を東京電力に買ってもらうというしくみ。その余剰分を、自分のところで作った電気の余剰分を隣家に送り出していること。東電との契約は直接ではなく専門の組合が代行していること、1人1人の発電量は小さくとも、みんなが始めれば地域や行政を変えていく力になりうること、等等なので、設備投資が初期に必要な、行政からの支援制度が充実すれば、もって普及するだろうと感じました。

Viva Greens
グリーンズ千葉便り 第6号
—地球規模で考え、活動は足元から—

Contents
◆循環型コミュニティー・小川町 見学会 (5/10) 報告
◆人の生き死にかかわる問題を勝手に決めるな!
～「集団的交戦権」の閣議決定に抗して～
◆一人の母親だって、粘り強く語りかけていきたい
人生の経験のすべてが、自分を創る
～11月の松戸市議選に向けて動き始めた、増田 薫さんに聞く～
◆絵描きとして、今、思うこと
◆イベント情報 ほか

人の生き死にかかわる問題を勝手に決めるな! ～「集団的交戦権」の閣議決定に抗して～

閣議決定前夜の6月30日と当日の7月1日、官邸前には見たことのない光景が広がっていた。夜になって、湧くように集まる若者たち。市民運動歴30年、これほど若者の多い行動に参加するのは初めてだ。...
③では、小川町で、一番古くから有機農業法を始めた金子美登さんの「霜見農場」に行きました。今までの歴史をビデオで学習してから、農場を見学。現在では有機農業の良さが世間で広く認識されるようになり、金子さんが始めた40年前には、周囲の無理理解から変わり者扱いされたこと。パイオニアはいつの時代にも大変なようです。...

「結花」でのインタビューを終えて、増田さん(右)と、グリーンス千葉・共同代表の会津 薫子
あるとき、せめて「念のためマスクを」と指示し、友達に直接メールするしかなかったです。友達といっしょにマスクした子がいたみたいだし、矢切地区ではとる昆布が売られなくなりました。...

熱帯林保護、そして川を守る運動に没頭した20代
私にとつての「入口は本屋さんで出会う1冊『自然流せつけん』読本で、そこから環境問題に関心したんです。その後23歳のころ、ある友人がきくまで聞けるようになったのが、マレーシアのサバ州にある熱帯雨林の保護活動をしていたワラウクキャンベーン委員会(WOC)の2回ほど現地に行きました。一度は陸路で、一度はロケットで。仲間の1人が現地の人と結婚したので3日3晩のパッケージに参加した。...

3.11後、再び火がついて
29歳で結婚したとき義父ががんを患っていて、亡くなってから夫が癌だ工場は倒産するから心配な状態。だから原発事故が起こるまで、ずっと運動がはなれませんでした。10年前に松戸に越えて来て、父が古い蔵を移築したこの「結花」を手伝うことになりました。...

ネットワーキンは東葛から関東へ
11月6日(日) ツイッターでつながった松戸、柏、流山のお母さんたちとつたのが「子ども東葛ネット」です。測定会のほか各自治体の申し入れを行ってききましたが、今度、松戸市で甲狀腺検査に助成金が出ることになったのも、1つには東葛ネットが声をあげたからなんです。...

「結花」
2002年、所沢市から見世蔵を移築してオープンした。蔵のギャラリー・喫茶。毎週水曜午後の歌声喫茶のほか、日本芸能・和芳(唄)、キヤンドルナイトコンサート(6月、12月)など開催。
松戸市下矢切 89-4
047-361-2103(日・月・月休)

私たちに、未来への責任がある
私は3.11後の運動の中で初めて議会の傍聴にも行きましたが、放射能問題は松戸市の大問題なのに、真剣に取り組み議員はほとんどいない。真剣に取り組む議員はとも少なく、その無関心を信じてみてもいい。自分たちの選んだ議員によってもっと責任を自分たちというふうに思っています。...

一人の母親だって、粘り強く語りかけていきたい
人生の経験のすべてが、自分を創る
11月の松戸市議選に向けて動き始めた、増田 薫さんに聞く
増田 薫さん

絵描きとして、今、思うこと
ボクが美大を出てイラストレーターになったのは80年代後半、バブル末期でした。デビュー以来描き続けているマオ猫は直立二足歩行をする猫ですが、他にも猫と猫と人間の間が逆転するような絵を描き、自然界で偉そうにしている人間に対し猫目線で見肉を込めたニルナルな表現をしていました。

「結花」
2002年、所沢市から見世蔵を移築してオープンした。蔵のギャラリー・喫茶。毎週水曜午後の歌声喫茶のほか、日本芸能・和芳(唄)、キヤンドルナイトコンサート(6月、12月)など開催。
松戸市下矢切 89-4
047-361-2103(日・月・月休)

絵描きとして、今、思うこと
ボクが美大を出てイラストレーターになったのは80年代後半、バブル末期でした。デビュー以来描き続けているマオ猫は直立二足歩行をする猫ですが、他にも猫と猫と人間の間が逆転するような絵を描き、自然界で偉そうにしている人間に対し猫目線で見肉を込めたニルナルな表現をしていました。

絵描きとして、今、思うこと
ボクが美大を出てイラストレーターになったのは80年代後半、バブル末期でした。デビュー以来描き続けているマオ猫は直立二足歩行をする猫ですが、他にも猫と猫と人間の間が逆転するような絵を描き、自然界で偉そうにしている人間に対し猫目線で見肉を込めたニルナルな表現をしていました。